

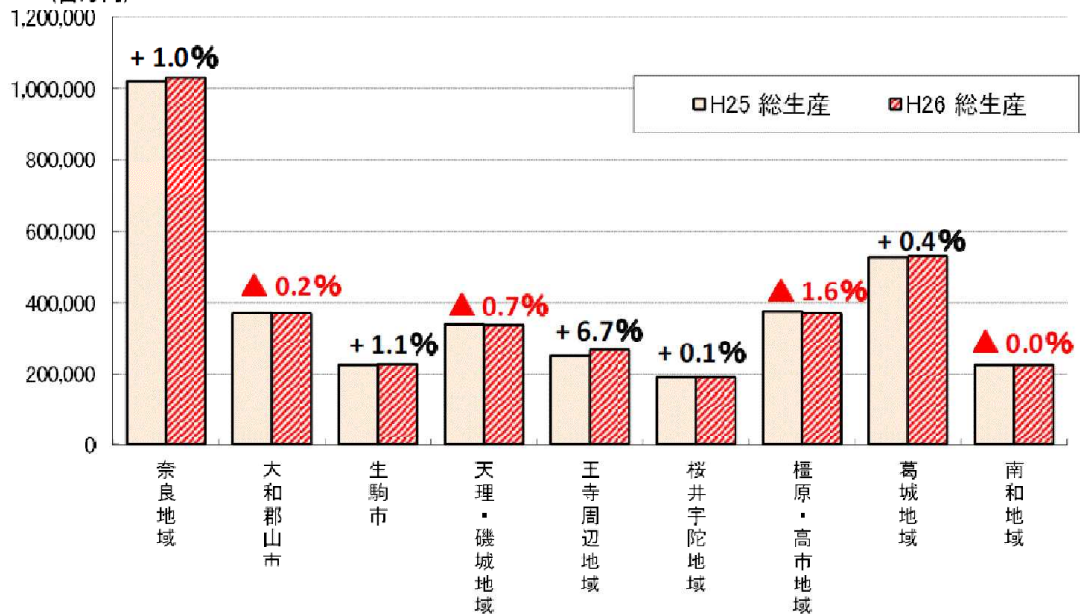
# 第3章 県内市町村の経済動向

## 1 概況

### (1) 地域内総生産(名目)

経済成長率(対前年度増加率)は5地域でプラスとなった。プラス幅が大きい地域は、王寺周辺地域の6.7%で、製造業、建設業等のプラスが主要因である。

図1-10 <地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)(平成26年度)>  
(百万円)



(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)

奈良地域…奈良市、山添村

天理・磯城地域…天理市、川西町、三宅町、田原本町

王寺周辺地域…平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町

桜井宇陀地域…桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村

橿原・高市地域…橿原市、高取町、明日香村

葛城地域…大和高田市、御所市、香芝市、葛城市、広陵町

南和地域…五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

表1-13 <地域内総生産の推移>

	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)
奈良県	3,654,001		3,469,586	▲ 5.0	3,554,306	▲ 2.4	3,487,826	▲ 1.9	3,484,796	▲ 0.1	3,517,701	▲ 0.9	3,540,714	▲ 0.7
奈良地域	1,088,792		1,052,186	▲ 3.4	1,038,473	▲ 1.3	1,033,232	▲ 0.5	1,022,925	▲ 1.0	1,019,658	▲ 0.3	1,030,007	▲ 1.0
大和郡山市	443,505		402,772	▲ 9.2	423,228	▲ 5.1	377,925	▲ 10.7	370,886	▲ 1.9	370,108	▲ 0.2	369,345	▲ 0.2
生駒市	216,242		208,469	▲ 3.6	216,598	▲ 3.9	219,201	▲ 1.2	220,397	▲ 0.5	225,238	▲ 2.2	227,732	▲ 1.1
天理・磯城地域	333,617		309,382	▲ 7.3	325,225	▲ 5.1	322,019	▲ 1.0	332,307	▲ 3.2	337,420	▲ 1.5	335,204	▲ 0.7
王寺周辺地域	251,320		243,230	▲ 3.2	245,629	▲ 1.0	244,687	▲ 0.4	243,849	▲ 0.3	250,185	▲ 2.6	266,917	▲ 6.7
桜井宇陀地域	206,501		197,138	▲ 4.5	195,662	▲ 0.7	191,258	▲ 2.3	190,646	▲ 0.3	189,206	▲ 0.8	189,437	▲ 0.1
橿原・高市地域	374,080		347,558	▲ 7.1	372,996	▲ 7.3	361,305	▲ 3.1	369,716	▲ 2.3	375,779	▲ 1.6	369,807	▲ 1.6
葛城地域	510,814		486,902	▲ 4.7	517,641	▲ 6.3	511,885	▲ 1.1	510,634	▲ 0.2	525,330	▲ 2.9	527,569	▲ 0.4
南和地域	229,130		221,949	▲ 3.1	218,854	▲ 1.4	226,314	▲ 3.4	223,436	▲ 1.3	224,777	▲ 0.6	224,696	▲ 0.0

(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)

(2) 市町村内総生産(名目)

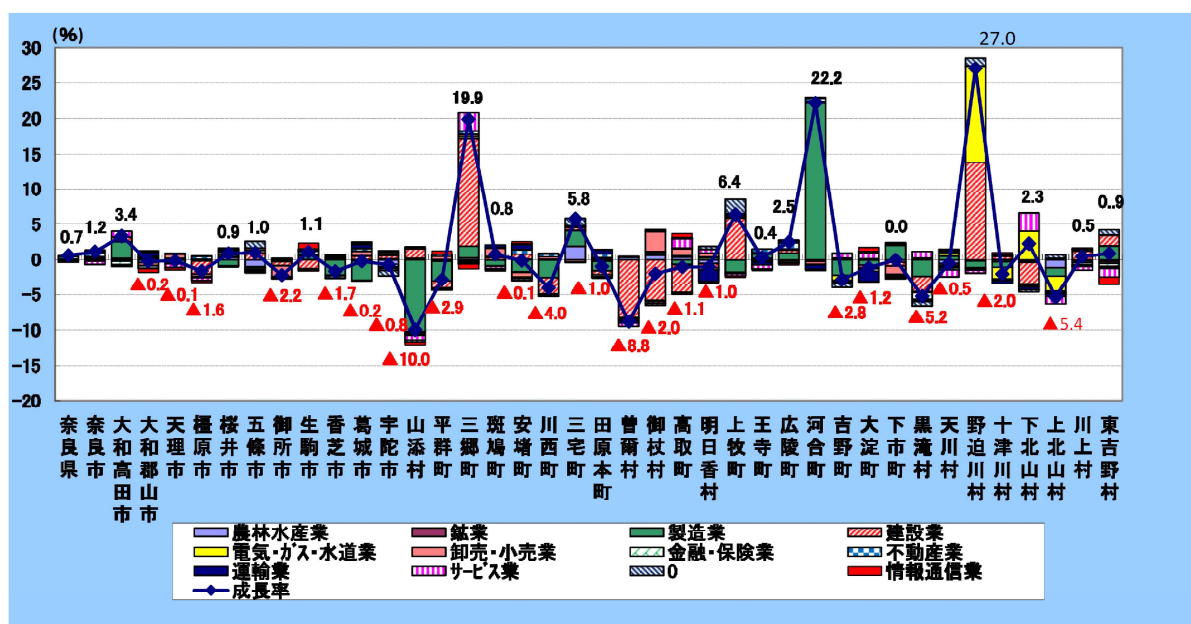
実際の取引額で算出した平成26年度の市町村ごとの名目成長率は、野迫川村、河合町、三郷町等の17の市町村でプラスとなっている。

プラス成長の市町村(野迫川村、河合町等)は、建設業、電気・ガス・水道業や製造業等の寄与度がプラスとなったことが大きく、マイナス成長の市町村(山添村、曾爾村等)は、製造業や建設業等の寄与度がマイナスとなったことが大きい。

市町村ごとの総生産の県内シェアは奈良市が一番大きく、28.8%。以下、大和郡山市(10.4%)、橿原市(9.6%)、生駒市(6.4%)等の市がつづく。

町村のシェアは、田原本町(2.3%)が一番大きく、以下、広陵町(1.7%)、王寺町(1.5%)がつづいている。

図1-11 <市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度(平成26年度)>



(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)

表1-14 <市町村ごとの総生産(名目)と県内シェア(平成26年度)>

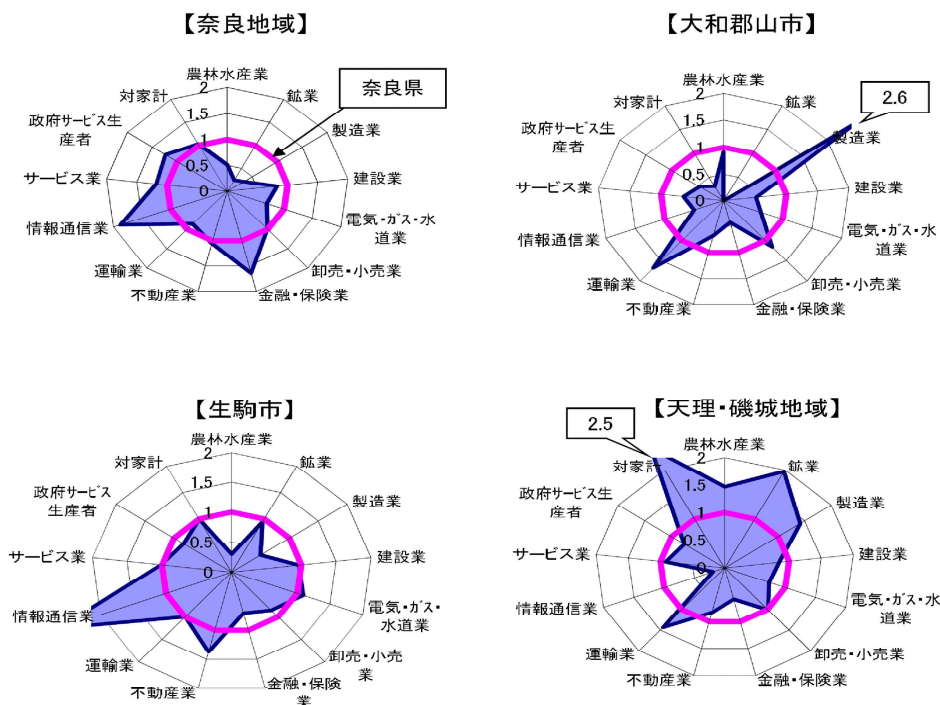
	H25年度	H26年度	成長率	県内シェア		H25年度	H26年度	成長率	県内シェア
奈良県	3,517,701	<b>3,540,714</b>	0.7	<b>100.0</b>	田原本町	81,380	<b>80,603</b>	▲1.0	<b>2.3</b>
奈良市	1,007,092	<b>1,018,692</b>	1.2	<b>28.8</b>	曾爾村	4,120	<b>3,757</b>	▲8.8	<b>0.1</b>
大和高田市	140,983	<b>145,736</b>	3.4	<b>4.1</b>	御杖村	3,738	<b>3,663</b>	▲2.0	<b>0.1</b>
大和郡山市	370,108	<b>369,345</b>	▲0.2	<b>10.4</b>	高取町	17,156	<b>16,974</b>	▲1.1	<b>0.5</b>
天理市	199,957	<b>199,688</b>	▲0.1	<b>5.6</b>	明日香村	12,223	<b>12,095</b>	▲1.0	<b>0.3</b>
橿原市	346,400	<b>340,738</b>	▲1.6	<b>9.6</b>	上牧町	35,903	<b>38,198</b>	▲6.4	<b>1.1</b>
桜井市	123,299	<b>124,404</b>	0.9	<b>3.5</b>	王寺町	54,249	<b>54,443</b>	▲0.4	<b>1.5</b>
五條市	92,415	<b>93,345</b>	1.0	<b>2.6</b>	広陵町	59,547	<b>61,041</b>	▲2.5	<b>1.7</b>
御所市	70,004	<b>68,453</b>	▲2.2	<b>1.9</b>	河合町	37,579	<b>45,903</b>	▲22.2	<b>1.3</b>
生駒市	225,238	<b>227,732</b>	1.1	<b>6.4</b>	吉野町	23,251	<b>22,594</b>	▲2.8	<b>0.6</b>
香芝市	130,954	<b>128,752</b>	▲1.7	<b>3.6</b>	大淀町	42,695	<b>42,200</b>	▲1.2	<b>1.2</b>
葛城市	123,842	<b>123,587</b>	▲0.2	<b>3.5</b>	下市町	14,098	<b>14,100</b>	▲0.0	<b>0.4</b>
宇陀市	58,049	<b>57,613</b>	▲0.8	<b>1.6</b>	黒滝村	2,234	<b>2,117</b>	▲5.2	<b>0.1</b>
山添村	12,566	<b>11,315</b>	▲10.0	<b>0.3</b>	天川村	5,314	<b>5,286</b>	▲0.5	<b>0.1</b>
平群町	29,859	<b>28,999</b>	▲2.9	<b>0.8</b>	野迫川村	2,294	<b>2,914</b>	▲27.0	<b>0.1</b>
三郷町	32,532	<b>38,999</b>	19.9	<b>1.1</b>	十津川村	21,426	<b>20,987</b>	▲2.0	<b>0.6</b>
斑鳩町	42,880	<b>43,213</b>	0.8	<b>1.2</b>	下北山村	7,915	<b>8,098</b>	▲2.3	<b>0.2</b>
安堵町	17,183	<b>17,162</b>	▲0.1	<b>0.5</b>	上北山村	2,745	<b>2,596</b>	▲5.4	<b>0.1</b>
川西町	44,915	<b>43,096</b>	▲4.0	<b>1.2</b>	川上村	5,754	<b>5,781</b>	▲0.5	<b>0.2</b>
三宅町	11,168	<b>11,817</b>	5.8	<b>0.3</b>	東吉野村	4,636	<b>4,678</b>	▲0.9	<b>0.1</b>

(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)

(3) 地域内総生産の経済活動別特化係数

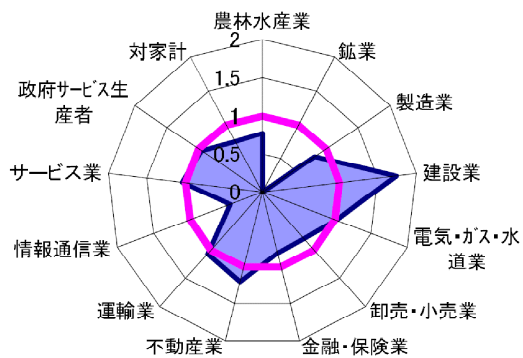
奈良県全体と比較して特化している(特徴的な)産業として、大和郡山市で製造業、桜井宇陀地域で農林水産業等が挙げられる。

図1-12 <地域内総生産の経済活動別特化係数(平成26年度)>

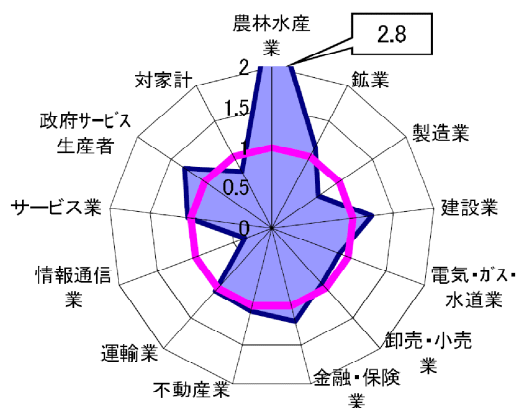


※) 対家計＝対家計民間非営利サービス生産者

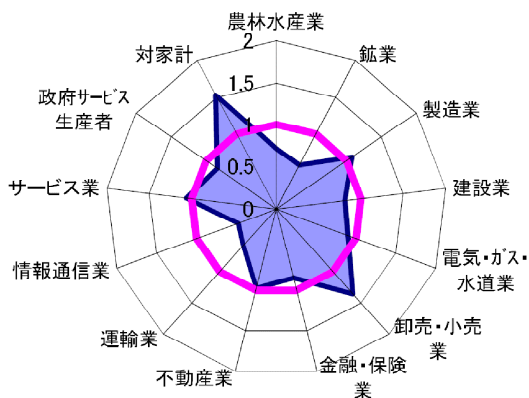
【王寺周辺地域】



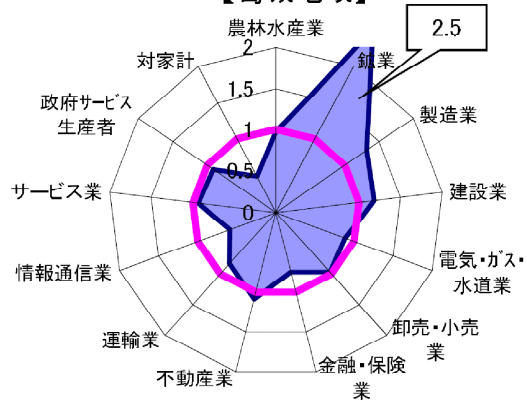
【桜井宇陀地域】



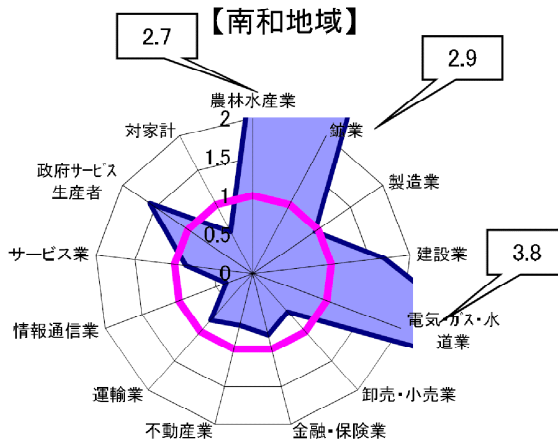
【檀原・高市地域】



【葛城地域】



【南和地域】



**特化係数**

特化係数は、各地域の各経済活動別構成比を県の構成比と比較して、県からみた相対的な偏りを表す指標です。この値が1.0(県平均)を離れるほど、県と比較して特徴的な構成を示していますが、その産業の特化係数が高いからといって、その地域の主要産業であるとは限りません。

$$\text{特化係数} = \frac{\text{各地域の各経済活動別構成比}}{\text{県の各経済活動別構成比}}$$

※) 対家計＝対家計民間非営利サービス生産者

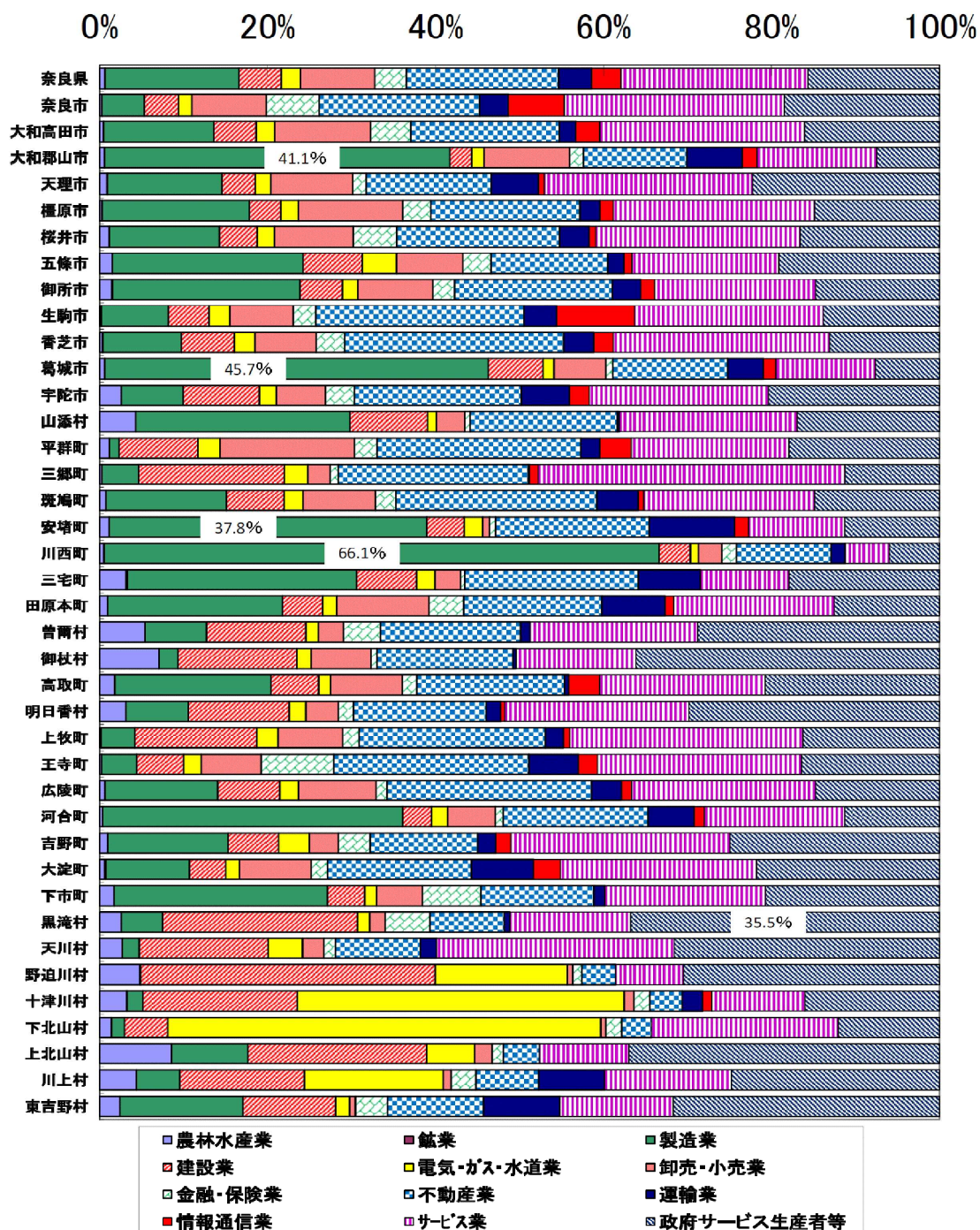
(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)



(4) 市町村ごとの産業構造

「製造業」の構成比の一番高い市町村は、川西町(66.1%)。以下、葛城市(45.7%)、大和郡山市(41.1%)、安堵町(37.8%)となっている。「政府サービス生産者等」の比率が高い市町村は、黒滝村(35.5%)をはじめ吉野郡、宇陀郡の町村に多い。

図1-13<市町村ごとの産業構造(平成26年度)>



注1) 輸入品にかかる税・関税等を加算する前の構成比で比較  
 注2) 一般政府等 = 政府サービス生産者+対家計民間非営利サービス生産者

(資料：県統計課「平成26年度奈良県市町村民経済計算」)